

8 事業一覧表

【帆船日本丸事業】	
帆船日本丸公開 4月～3月	船内を年間288日一般公開、公開日は次の日を除く毎日 ・月曜日（祝日にあたる時は公開、翌日が休館日） ・年 末（12月29日から12月31日まで） ・船体整備（1月末から2月下旬まで）
総帆展帆（11回） *中止1回	4月14日（日）・29日（月・祝）、5月26日（日）、6月2日（日）・30日（日）、 7月15日（月・祝）、8月4日（日）、9月29日（日）、10月14日（月・祝）・ 10月27日（日）、11月10日（日） *9月8日（日） 天候不順のため中止
親子展帆	親子で展げよう親子展帆 5回実施（参加者259名）
満船飾（12回） *中止1回	4月29日（月・祝）、5月3日（金・祝）・4日（土・祝）・5日（日・祝）、6月2日（日） 7月15日（月・祝）、9月23日（月・祝）、10月14日（月・祝）、 11月3日（日・祝）、12月23日（月・祝）、1月13日（月・祝）、 3月21日（金・祝） *9月16日（月・祝） 台風のため中止
海洋教室 4月～3月	半日・1日コース13回（参加者442名）、宿泊コース16回（参加者884名）
総帆展帆協力者登録数	総帆展帆協力者として登録されている市民ボランティア（2, 197人）26年3月末
帆船日本丸船内ガイド	ガイドボランティアによる船内ガイドを実施（登録ボランティア48人）

【横浜みなと博物館事業】	
常設展示事業 4月～3月	次の日を除く毎日公開 ・月曜日（祝日にあたる時は公開、翌日が休館日） ・年 末（12月29日から12月31日まで） ・燻蒸期間（1月27日～2月1日）
展示案内 4月～3月	展示案内ボランティアによる常設展示の説明（登録ボランティア36人）
特別展示事業	①「東日本大震災 第2回 石巻かほく復興写真展」 会期 6月1日（土）～16日（日） 15, 055人 ②「ヨーロッパと日本の歴史的乾ドック展」 会期 6月22日（土）～7月7日（日） 1, 465人 ③「のぞいてみよう深海の不思議展3－相模湾の謎を探る－」 会期 7月13日（土）～8月18日（日） 41, 653人 ④企画展「横浜港と関東大震災－震災からの復興－」 会期 9月28日（土）～11月17日（日） 32, 559人 ・フロアガイド（10月5日（土）、26日（土）、11月17日（日）） 75人 ・企画展記念講演会（11月2日（土）） 69人 ⑤「第5回横浜の帆船日本丸募集写真展」 会期 12月14日（土）～1月27日（月） 32, 157人 ⑥「横浜港ゆかりの船物語展－黒船からクルーズ客船まで－」 会期 2月15日（土）～4月6日（日） 7, 895人 ・フロアガイド（3月1日（土）、8日（土）、4月6日（日）） 44人 ・記念座談会（3月21日（金・祝）） 83人 ・秩父丸ディナーの会（3月30日（日）） 44人
教育普及事業	①横浜みなとキッズクラブ（小学生高学年向け／年間／33人） みなと博物館や日本丸、内水域、横浜港をフィールドにした体験型活動を 同じメンバーで1年を通して行い、身近なところから海と船と港、くらしと環境 などに親しみと関心を深める小学生（高学年）向け事業です。 ワークシートを使った博物館・日本丸探検やコンテナふ頭見学、造船所見 学、シーカヤックなどを、7回ほど実施し、活動結果を館内に展示しました。

	<ul style="list-style-type: none"> ・発足式、横浜みなと博物館・帆船日本丸・パーク探検(5月19日(日)) 32人 ・コンテナターミナル見学会(7月26日(金)) 31人 ・造船所見学会(8月21日(水)) 31人 ・シーカヤック教室(9月1日(日)) 32人 ・日本丸で学ぶ(10月12日(土)) 31人 ・中央水産研究所・漁業調査船蒼鷹丸見学会(12月26日(木)) 30人 ・展示発表会・修了式(3月16日(日)) 29人
土曜日事業	<ul style="list-style-type: none"> ②-1 キッズのためのクイズラリー(小・中学生向け/年間) 4,592人 高校生以下入館無料の土曜日の小・中学生向け事業。展示をよく見て答えるクイズラリーを実施しました。 ②-2 楽しい船の折り紙教室(こども向け/年間) 4,250人 教育活動ボランティアの指導の下、折り紙で船を作りました。
日曜日事業	<ul style="list-style-type: none"> ③サンデー・ペーパークラフト教室(ファミリー向け/年間) 3,604人 教育活動ボランティアの指導の下、帆船日本丸または黒船のペーパークラフトを組み立てました。
祝日事業	<ul style="list-style-type: none"> ④ホリデーペーパークラフト教室(ファミリー向け/年間) 874人
工作教室	<ul style="list-style-type: none"> ⑤カンタン! 船の工作教室(5月3日(金・祝)) 289人 ⑥ソーラーで動く船をつくる工作教室(8月2日(金)・3日(土)) 118人 ⑦ポンポン船をつくる工作教室(8月4日(日)) 52人 ⑧モーターで動く船をつくる工作教室(8月17日(土)) 52人
ペーパークラフト教室	<ul style="list-style-type: none"> ⑨大人のための帆船日本丸ペーパークラフト教室 達人編 16人
自由研究	<ul style="list-style-type: none"> ⑩船と港の夏休み自由研究(8月6日(火)~25日(日)) 118人
海図教室	<ul style="list-style-type: none"> ⑪親子の海図教室(7月27日(土)) 96人 ⑫大人の海図教室(11月15日(土)) 31人
見学会	<ul style="list-style-type: none"> ⑬親子の楽しい船の見学会(3月9日(日)) 39人
調査・研究・収集・出版	<ul style="list-style-type: none"> ①資料調査・研究等事業 ・横浜港を中心とした資料の調査、研究、収集、整理、保存を行い、その成果を公開及び展示・教育活動に反映しました。また、資料整理のデータベース化を推進しました。 寄贈413点、購入44点、採集202点 ②出版活動 ・企画展に合わせた図録等を出版しました。 企画展図録「横浜港と関東大震災―震災からの復興―」、 ③資料貸出し・レファレンス ・資料の貸出し・閲覧、写真撮影のほか、レファレンスサービスを行いました。 資料特別利用:北九州市港湾空港局、横浜都市発展記念館など9件 資料貸出し:鳥取県立博物館など33件、125点、画像などを貸し出しました。
活動事業	
ライブラリー事業	<ul style="list-style-type: none"> ○横浜港や船、海に関する図書・逐次刊行物等を収集・整理・公開し、小学生から専門家に学習、研究の場を提供し、蔵書のデータベース化(約2万3千冊)を進めました。 ①公開日・公開時間 博物館と同様 ②利用方法(料金等) ・博物館の入館者の利用は無料。ライブラリーのための利用は1人100円。 コピーサービス(有料)のほか、レファレンスサービスを行いました。 ③収集・整理 ・横浜港、港運、海運、船舶、航海等に関する図書、逐次刊行物等を収集・整理して配架します。また、図書のデータベース化を進めるとともに、保守点検を行い、良好な状態を維持しました。 寄贈124冊、購入50冊、採集11冊 ④その他 小中学生の体験学習の受け入れのほか、アウトリーチ活動として、周辺区の団体などの出張講義などを行いました。

<p>【水辺の賑わい創出事業】 シーカヤック体験教室等</p>	<p>①シーカヤック教室 76回1,753名参加 ②スタンドアップパドル試乗会の実施 ③『第2回日本丸杯カヌーポロ大会』の開催(10月)</p>
<p>【緑地管理及び研修施設事業】 緑地の維持管理・活用</p>	<p>①安全管理・美化 ・劣化・老朽化箇所の補修改善、緑地等の安全管理、景観・保全、美化清掃など施設環境の維持保全を図り、来園者が安全快適に過ごせる空間を提供しました。 ②撮影 ・休館日にもメモリアルパーク内緑地での撮影を可能とし、3つの撮影ゾーンを設定し、年間利用件数46件(前年度比・動画+3件、静止画-12件)となりました。 ③催事 ・市民交流の場、リサイクル活動の場として、リサイクル運動市民の会と共催で年間13回のフリーマーケットを開催、音祭り2013や日中韓3か国交流事業を始めとする横浜市との連携イベントやさまざまなイベントで緑地活用しました。</p>
<p>研修施設(訓練センター)の管理運営</p>	<p>メールでの申込みや回答を開始。年間利用件数1,624件(前年度比+169件)となりました。</p>
<p>【広報プロモーション活動等】 団体への取組</p>	<p>①遠足などの学校団体や一般団体旅行客誘致のために、旅行会社向け割引施策を策定し、訪問活動やDMを実施しました。 ・訪問営業:東京都、千葉県、茨城県、北海道、福島県、宮城県、岩手県の主要旅行会社(65箇所) ・割引施策:高校生以上対象全国の旅行会社 小・中学生:青森県、岩手県、宮城県、福島県、山形県、新潟県、栃木県、群馬県、愛知県、三重県、岐阜県にある旅行会社へ 632通 ②学校への訪問活動 ・横浜市内小学校:206校、245団体(全学校は341校) ・神奈川県内小学校:延べ訪問校753校(全学校は516校)、来館実績63校 ③学校へのDM活動 ・北海道・東北・関東・中部を中心に学校への情報発信を、3,970通実施。 ④マスコミや近隣住民、近隣施設への営業活動 掲載率UPを目的に訪問活動を強化しました。(32件) 市民利用施設、ホテル、博物館などの諸施設への情報発信を行いました。 夏休みの企画展では自由研究の素材として県内9教育委員会経由で小学校へ情報発信しました。 ⑤マスコミへの投げ込みを242件実施いたしました。 ・市政記者発表10回に加え、FAXやメールも利用しました。</p>
<p>広報・宣伝への取組</p>	<p>①マスコミへの取組 ・イベントごとに新聞社、テレビ・ラジオ局などへ情報発信をしました。 ②ホームページへの取組 ・週2~3回のペースで情報更新を実施しました。 ③ガイドブック・専門誌及び地域誌への取組 ・定期的に旅行雑誌や地域紙、鉄道沿線広報誌などに情報を提供しました。</p>
<p>各種イベントの展開</p>	<p>①定期的イベント ・吹奏楽演奏会 11回実施 ・ロックヤードライブ 9回実施 ②スポット型イベント ・ゴールデンウィークイベント(ファミリー向け)音楽、参加体験事業・工作教室 ・ハロウィンイベント(ファミリー向け)参加型、地域連携型 ・クリスマスイベント(ご夫婦・カップル向け)船上音楽ライブ等 ・帆船日本丸進水84周年記念イベント(全ての来場者向け)音楽、地域連携型、工作教室 等実施</p>
<p>海と山と丘の公園交流事業</p>	<p>日本丸メモリアルパーク(横浜市)、神奈川県立相模原公園(相模原市)、国営アルプスあづみの公園(長野県安曇野市・長野県大町市)と協力して日本丸写真店の巡回や、相模原公園主催のサンパチェンス写真の募集協力、相模原の伝統文化の紹介展示などの事業を行いました。</p>